

さわかぜ

sanwa chiku-syakyō

発行責任者：三和地区社会福祉協議会
会長 福田 隆一
編集：三和地区社協 広報部
事務局：三和保健福祉センター内
(サンハート内)
電話：0436-37-7100

21年度の役員改選に伴い、8名の役員の皆様が退任されました。退任役員を代表し、安藤前会長・佐久間前事務局長にご挨拶を頂きました。

思い起こせば14年 ネットワークの立ち上げも

この度、会長職を退任することになりました安藤 洋左右氏です。思い起こせば、現行の単一組織『三和地区社協』が市の『社会福祉協議会三和支部』の時代から活動に携わって参りました。実に十四年の歳月が流れてきたことになりました。この間、市西・養老・海上・光風台地区に、小域福祉ネットワークを立ち上げ、また、養老地区ではデマンド型タクシーの運営を開始。新しくは高齢者の見守り制度や地



【前会長：安藤 洋左右氏】

域住民の交流の場として『通いの場』をスタートさせるなど、足跡を刻むことができました。これらひとえに皆様方のご協力の賜物と深く感謝をしております。新体制がスタートするにあたり、皆様方の変わりぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

活動の思い出 私の貴重な宝物



【前事務局長：佐久間 久平氏】

八年間にわたり市原市社会福祉協議会様はじめ

役員ならびに理事の皆様、関係団体様から多大なご指導とご支援を賜りまして誠にありがとうございました。地区社協は、世代も性別も異なる方が集まる組織であり、個性豊かな皆様と共に楽しく活動が出来ました。その思い出を私の貴重な宝物として残すことが出来たことを大変うれしく思います。活力あふれる新体制の下、少子高齢化、単身世帯の増加など、社会構造が大きく変化していく中、地域が抱える課題は複雑多様化しています。こうした社会情勢を踏まえ、「互いに支え合い、安心して暮らせる地域社会」の構築ならびに地区社協の発展と皆様のご健康とご多幸をお祈りし、退任のご挨拶とさせていただきます。

新役員体制と退任された方々

役職位	新年度役員の皆様	役員を退任された皆様
1 会長	新任 福田 隆一氏	退任 安藤 洋左右氏
2 副会長	新任 滝村 秀男氏	退任 積田 博氏
3 副会長	新任 稲塚 清一氏	欠員・会長職位者が兼務
4 事務局長	新任 安藤 博氏	退任 佐久間 久平氏
5 庶務会計/主に庶務	新任 金杉 三四子氏	退任 御園生 光江氏
6 庶務会計/主に会計	新任 地引 洋子氏	退任 佐川 良晴氏
— 庶務会計/賛助会費事務(兼務)	兼務 高石 和男氏	兼務者連携基盤づくり部長
— 書記(兼務)	継続 川上 保氏	
7 書記	新任 岡 奈美氏	退任 黒沼 純氏
8 地域づくり部長	新任 渡邊 正氏	退任 伊藤 勲夫氏
9 広報部長	新任 川上 保氏	
10 生活支援部長	継続 小出 満寿男氏	
11 安心・安全部長	継続 高山 弘氏	
12 連携基盤づくり部長	新任 高石 和男氏	退任 進藤 誠氏
13 たすけあい支援部長	継続 二田口 三津子氏	
14 ネットワーク部長	継続 谷 光彦氏	

地域の声受け着実な歩みへ

三和地区社会福祉協議会に新たな執行体制が発足しました。(新任・退任役員表Ⅱ下段左参照)
新任役員、退任役員それぞれを代表し、新旧会長・事務局長にご挨拶を頂きました。

三和地区社協・会長 福田 隆一



【会長：福田 隆一氏】

三和地区社会福祉協議会の改選期にあたり、会長推薦委員会の指名を受け、会長職を務めることになりました福田隆一(たかいち)と申します。はじめに、今回退任されました安藤前会長を筆頭とする八名の役員の皆さま方の、長年に亘る地区社協発展にご尽力頂きましたことに、心より感謝と御礼を申し上げます。私は、これまで家庭は二の次、どちらかと言え会社人間・仕事人間として、小域福祉ネットワークの推進委員、同会長、社協

人との関わりを 行動の原点に

の理事(広報部長)と続き、忘れていた仕事人間のスイッチが、再び起動してしまつたようです。高齢者が高齢者の福祉を支える老々社会の中で、地域住民の皆さまの声をしっかりと受け止め、着実な歩みを進める、そんな

な社会福祉活動を展開してまいりたいと思っております。新たな役員体制は、私を含め一〇名が新任者。継続役員も含め、地域の皆さま方の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

三和地区社協・事務局長 安藤 博

事務局長に就任することになりました安藤 博です。地域活動は、これまでに民生委員を二期六年、同期間とラップするかたちで三和地区社協の理事を八年務めてきました。内心では、身を引く時期かと思っておりましたが、新会長の真摯な求めに応じ、今一度福祉活動に身を置く決意をしました。私は民生委員当時の後半期に於いて、体調を崩し、健康であることの



【事務局長：安藤 博氏】

切さを身をもって体感しました。その経験から、健康で元気に過ごせる間は、社会の一員として、人との関わりを大切にしたい、その行動の原点にしたいと考えました。新体制の下、役員各位はもとより、三和地区にお住いの皆さま共々、心の通う地域活動を展開できると祈念しております。

回顧録



コロナ禍に於いて、社協活動の自粛影響もあり、広報紙も前回以降、長期間、発行が滞っておりました。執筆者へお詫び申し上げますと共に、連載をご依頼致しました。

私が前任者から市原市野球協会理事長を引き継いだのが、昭和四十四年。当時、市内の登録チーム数は二十二チームだったと記憶している。市理事長としての仕事は、理事会の運営を通して、年間対戦試合の計画や試合会場の確保・調整に加え、スケジュールの円滑な推進をはかることにある。

ところが、難題は天候だった。雨でも降れば、グラウンドコンディションが影響を受ける。当日だけに限らなかつた。つまり、誰が試合の可否判断をするのか、我が家の電話が早朝から鳴り響く結果となつた。

当時は携帯電話などない時代。何とか呼び出し音を小さくしよう

公益財団法人全日本軟式野球連盟
関東軟式野球連盟連合会 理事
千葉県野球協会 理事長 阿部 孝
シリーズ ②

天候が左右する試合運営 問い合わせ対応に悪戦苦闘

と悪戦苦闘したことが思い出される。結局、留守電機能が付加することになった。

一方、グラウンドコンディションを誰がチェックするのか、も課題であった。

当時、市営球場は、臨海球場とフェンスのみで囲われた運動場の二か所のみ。このため、市内進出企業のグラウンドを提供頂き、提供企業のチーム監督三名に協会理事に就任頂き、三々五会場で試合運営とし、会場に最も近い理事にグラウンドコンディションを確認頂くことにした。

こうした対策により、午前五時には会場確認を終え、試合可否確認を、午前六時の問い合わせスタート時には、電話内臓の音声ガイダンスによって周知できる体制を整えることができた。

日本の高度成長期と県による臨海工場地帯への企業誘致施策により、進出企業によるチーム登録は、その後も増加の一途をたどり、私が市理事長当時の登録数は、百三十チームに拡大した。

試合数の増加は、チームの成長へと繋がり、丸善石油チームが県大会を経て全国大会へ出場し、優勝する輝かしい実績も記録している。

【次号へと続く】

第2層協議体フォローアップ研修開催

去る6月14日(月)、市社会福祉協議会主催の2層協議体フォローアップ研修会がアネッサ(姉崎保健福祉センター)にて開催されました。三和地区社協を代表し、小出生活支援部長が出席。三和地区に於ける生活支援サービスの取組みを事例発表し、市内各地区代表参加者より、高い関心を集めました。



アネッサ体育館で開催された2層協議体研修会の様子

同研修会は、三密回避対策として、アネッサ体育館でテーブルなしの着座形式で十三時三十分より開催されました。参加者は、主催者スタッフを含め七十名弱。初めに市社協アドバイザーを務める土屋幸己氏より『地域の支え合い活動を広げるために』と題した協議体に関する講演があり、これに続く形で市内十一地区を代表し、『ちはら台』『三和』『五井』の三地区より2層協議体活動状況の報告発表がありました。



【報告に立つ小出生活支援部長】

21年度・三和地区社協役員の皆様をご紹介致します



副会長 滝村 秀男氏



副会長 稲塚 清一氏



庶務会計 主に庶務 金杉 三四子氏



庶務会計 主に会計 地引 洋子氏



書記 岡 奈美氏



広報部長兼書記 川上 保氏



連携基盤づくり部長 兼 賛助会費事務取扱 高石 和男氏



地域づくり部長 渡邊 正氏



たすけあい 支援部長 二田口 三津子氏



安心・安全部長 高山 弘氏



ネットワーク部長 谷 光彦氏



生活支援部長 小出 満寿男氏

21年度地区社協理事名簿(敬称略)

身近な理事さんへ
地域の声を
寄せて下さい

【養老地区】

安藤 康哉(磯ヶ谷)	金杉 三四子(磯ヶ谷)	柏 新治(磯ヶ谷)	黒沼 純(大桶)	高石 邦生(大桶)	中村 かつ(大桶)	岡 奈美(大桶)	本吉 孝夫(大桶)	服部 郁夫(大桶)	四方 洋平(大桶)	御園 生(大桶)	内藤 初江(大桶)	露崎 利章(大桶)	伊藤 洋子(大桶)	渡邊 敏雄(大桶)	佐高 佳之(大桶)
------------	-------------	-----------	----------	-----------	-----------	----------	-----------	-----------	-----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

【光風台地区】

生稲 玉子(光風台)	井上 規代子(光風台)	尾関 麻生(光風台)	川上 保(光風台)	北代 格(光風台)	倉松 良成(光風台)	佐藤 ミエ(光風台)	滝村 秀男(光風台)	宅野 克彦(光風台)	中井 篤(光風台)	二田口 三津子(光風台)	古川 清子(光風台)	間所 敏男(光風台)	三縄 子(光風台)
------------	-------------	------------	-----------	-----------	------------	------------	------------	------------	-----------	--------------	------------	------------	-----------

【海上地区】

石塚 俊幸(高坂)	布施 好幸(高坂)	伊藤 洋一(分目)	高石 和幸(分目)	高石 和幸(分目)	地引 洋子(分目)	福田 隆一(分目)	渡邊 惠子(分目)	渡邊 正(分目)
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	----------

【市西地区】

山田 和衛(相川)	安藤 博(相川)	浅賀 恒枝(相川)	浅賀 満枝(相川)	樺島 満枝(相川)	小出 満枝(相川)	高橋 正人(相川)	土岐 淳一(相川)	伊藤 成子(相川)	高橋 弘夫(相川)	藤井 和代(相川)	高橋 和代(相川)	谷 操(相川)	林 和子(相川)	元吉 和子(相川)	稲塚 清一(相川)	柴崎 秀子(相川)
-----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	---------	----------	-----------	-----------	-----------